



第1回 PLCM(耕薬)実習講習会 「識る、観る、触るOD錠技術！」

日時：2016年9月1-2日 (木-金)

場所：フロイント産業(株) 技術開発研究所 (浜松)

製剤機械・添加剤メーカーであるフロイント産業の協力により、口腔内崩壊錠(OD錠)の製造とその評価について実習講習会が開催されました。(受講者24名)

写真撮影・文：愛知学院大学 山本浩充

OD錠に関する講義 (識る)



吉野委員長
(神戸学院大学)



砂田先生
(名城大学)



中道先生
(TABA製薬・造粒)



榎野先生
(静岡県大薬・打錠)



増田先生
(耕薬研究所・微粒子コーティング)



武井先生
(フロイント産業・崩壊性評価)

吉野委員長のイントロダクションから始まり、砂田先生によるOD錠技術の概説、各指導講師からの製造プロセスに関する講習を受けました。

製造の体験実習 (観る・触る)

OD錠の製造：装置内での粉の動きや、動作音を聞いたり、粉を触ったりしながら、製造のポイントを学びました。



流動層造粒による
顆粒の調製



粉体の混合とローラー打錠機による製錠



微粒子のコーティング



1日目の夜の情報交換会では、遅くまで交流を深めました。

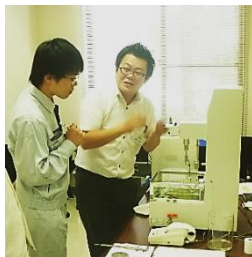
作った錠剤の崩壊性を評価：各社のOD錠対応崩壊試験器を比較検討しました。



トリコープテスター
(岡田精工)



ODT-101
(富山産業)



OD-mate
(樋口商会)



GRANO (岡田精工) を
用いて顆粒硬度も測定



まとめと発表



最後は2日間の実習を通じて得られた成果について、班で議論して、まとめて発表しました。今回は、くじで決めた班長は4班とも女性が務め、どの班もまとまりのある実習ができました。



集合写真：フロイント産業のスタッフの方々のご協力に感謝します。



フロイント産業の工場見学